

社協だより

1

地域のみなさんへインタビュー

「わが町への願い」

2020. No.83



＼非営利活動団体 AAR のみなさん／

この日は内牧仮設団地の清掃活動中でした！

- ① 自助・共助・公助が連携した、災害に負けない住みやすい町にしたい
- ② 各種ボランティア活動（清掃・災害支援等）や防災力向上に繋がる活動をしていきたい
- ③ これまで同様、地域に根ざした支援をよろしくお願いします
- ④ 本年も阿蘇内外問わず様々な場所で活動していく予定です！
見かけられた際にはお気軽にお声がけください！

※質問内容は、P6・7に記載しています。

新年のご挨拶

会長 佐藤 義興



明けましておめでとうござ
います。

令和2年の年頭にあたり、
ご挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素より阿
蘇市社会福祉協議会の事業
に深いご理解とご協力を賜
り厚く御礼を申し上げます。

さて、熊本地震から4回
目の新年を迎えました。今
なお仮設住宅等で不自由な

生活を余儀なくされている
皆様方に、改めましてお見
舞いを申し上げます。

阿蘇市地域支え合いセン
ターでは、発災直後から、
一日も早い被災者の方々の
生活再建と、復興に向けた
支援を行っています。

住まいの再建については、
災害公営住宅の完成も間近
になり、今後も引き続き被

災者お一人おひとりに寄り
添い、新たなコミュニティ
形成支援に向けて全力で取
り組んで参ります。

また、近年、社会福祉法
や介護保険法などの改正を
はじめ、福祉の在り方が大
きく見直されています。

その背景には、少子高齢
化や育児と親の介護を同時
に行う「ダブルケア」、80
代の高齢の親と引きこもり
の50代の子どもが同居する
「8050問題」など、複
雑な課題を抱える家庭が増
えていることがあげられ、
現実これまでの相談窓口や
サービスでは対応が難しく
なってきたところと見られ
ます。

そこで国は「地域共生社
会の実現」というテーマを
掲げ推進しておりますが、
これは本会にとつては決し
て新しい概念ではなく、こ
れまで取り組んできた「や
まびこネットワーク活動」
をこれからも発展・展開を

推し進めることで、おのず
と目的を達し得るものと
思っております。

さらに今年、5年前に
策定した「阿蘇市地域福祉
活動計画」の見直し時期で
もあり、自分でできること、
家族でできること、隣近所
で力を合わせてできること
等、地域コミュニティにお
ける自助・共助の重要性を
盛り込み、社会や福祉ニ
ズの変化に 대응する内容とな
るよう検討を重ねることと
しております。

専門職としての役割を果
たすべく、更なる努力と挑
戦を続けてまいります。今
後とも、住みよいまちづく
りのため、変わらぬご理解
とご支援をお願いいたしま
す。

結びに、本年が皆様に
とつて健やかで幸多き年で
ありますようご祈念申し上
げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

笑いあり、涙あり、

阿蘇市地域福祉推進フォーラム



住民一人ひとりが役割を持ちながら、地域での支え合い活動の推進を図ることを目的にした「令和元年度 阿蘇市地域福祉推進フォーラム」を、11月15日、阿蘇体育館で開催しました。

当日は、基調講演と「8050問題」をテーマにした福祉劇、3つの行政区からの実践報告（パネルディスカッション）を行いました。基調講演は、ひとちいき計画ネットワーク代表佐伯謙介先生が

ら「ご近所支え合いで豊かな阿蘇」と題して、平時の隣近所つながりの重要性を話していただきました。続くパネルディスカッションでは、「子どもを中心に地域づくり」「できる時にできる事をできる人が行う」「地域のことを自分の事として捉える」といったキーワードを軸に実践報告をしていただきました。

社協職員による福祉劇も、50代のひきこもり・孤立支援を、やまびこネットワークの座談会と絡めた内容で好評を頂き、参加者からは「福祉劇が地域で起きていることと似ていて分かりやすかった」「自分の地域でも事例報告のような支え合い活動を行ってみたい」などの感想をいただきました。



社協職員による福祉劇



右2番目から、佐藤堅正さん（東2区）、宮崎正人さん、高野幸夫さん（上西黒川）、工藤富之さん（檜木野）

特集 生活支援

地域共生社会に向けて

皆さんは、5年後、10年後、そして将来に向けて、自分のまちなどのような地域にしたいですか。

日本では、昔から困ったときはお互い様という考えが根付いていました。その中で補えない部分については、高齢者や障がい者、子どもなどの分野ごとに公的な保障（社会保障）で対応してきました。しかし、最近では高齢化や人口減少により支え合い機能が弱まったほか、これまでの公的な保障だけでは対応が困難なケースも増加しています。

そこで今回は、支援が必要な状態になっても地域で安心して生活できるよう、「生活支援」リーダー「ネーター」やその活動を支える「協議体」を中核に、地域の皆さんと課題やニーズを把握し、それぞれの地域に必要な支え合い・生活支援サービス等の仕組みを作っている「生活支援体制整備事業」について、現状や今後の見通しをお伝えしたいと思います。



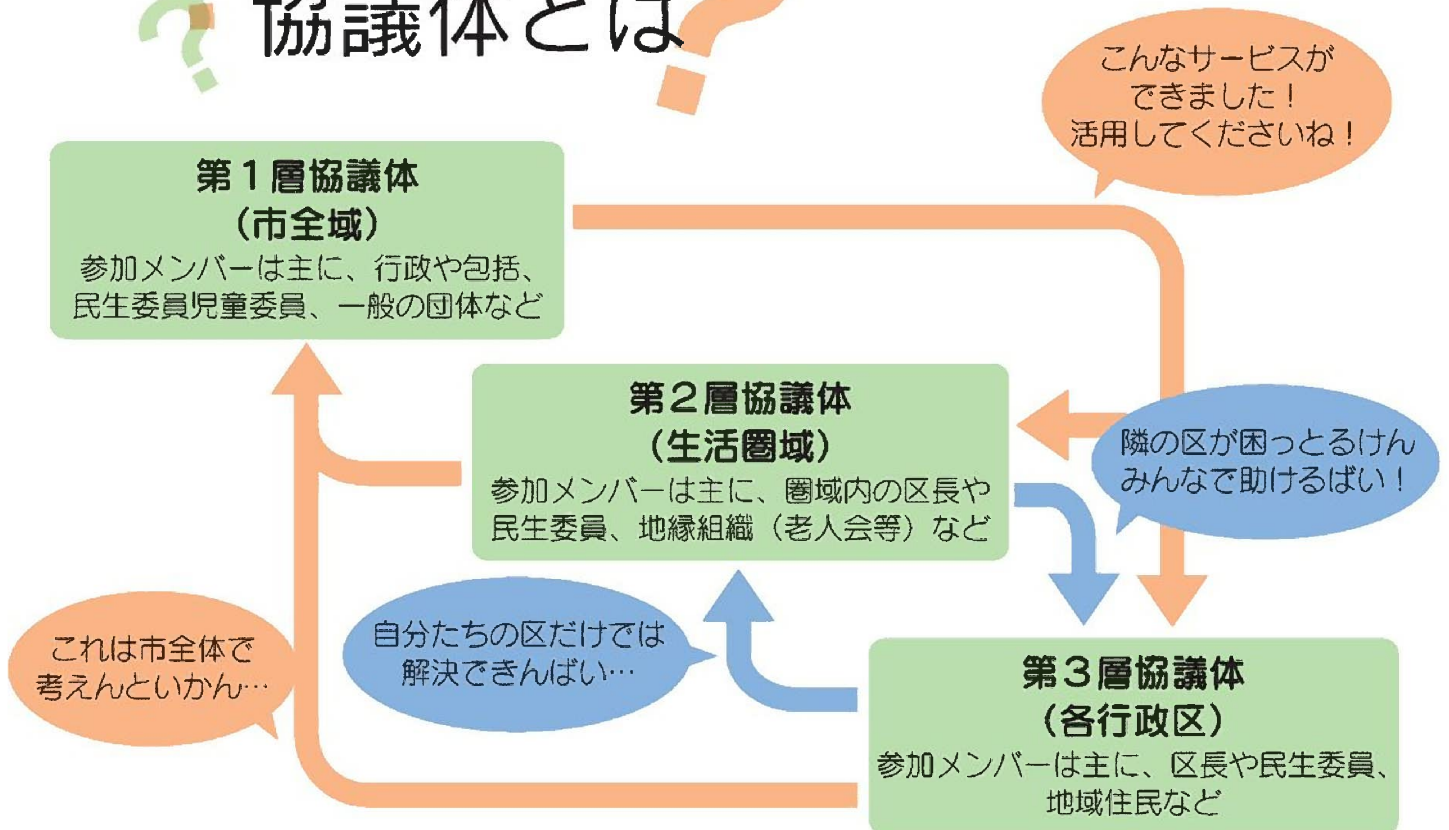
Q 協議体ってなあに？

協議体とは、自分の地域をこのように地域にしたい、こんなことに困っているということをも自由に話し合える場所です。

協議体には第1層から第3層まであり、対象となる範囲や参加者が違います。行政区単位（第3層）で解決できない困りごとは、上層である生活圏域（第2層）へ、また市全体に及ぶ公的なサービスや政策の検討が必要な場合は第1層へ、このように重層的なネットワークで課題解決を行います。

※下図参照

協議体とは？



先日、平成28年に実施したアンケートや、今年度実施した区長さん、民生委員さんに対する聞き取りの結果をもとに、波野地区での第2層協議体会議を実施しました。アンケートや聞き取りの結果、行政区によっては免許返納後の外出や買い物に不便さを感じていることや、今後は困る方が増えるとの回答が多かったため、「移動手段」と「買い物」を波野地区の課題ととらえ、解決に向けてグループに分かれ話し合いを行いました。



グループごとに移動や買い物についての困りごとを出し、「自分でできること」、「地域でできること」、「サービスが必要なこと」に分けて解決策を話し合いました。

自分でモバスヤ
JRに乗れるごつ
練習せんといかんね！



自分ではなかなか出来
んけん、サロンでして
みようかね！

今回の協議体の結果

《自分で出来ること》

- ・公共交通機関の利用体験
- ・自身の健康管理
- ・SOSの発しやすい関係の構築など

《地域で出来ること》

- ・地域ボランティアによる送迎サービスの創出
- ・配食サービス、生協の注文代行など

《サービスが必要なこと》

- ・移動販売の実施
- ・買い物ツアアの実施・波野地区を走る福祉バスの充実など

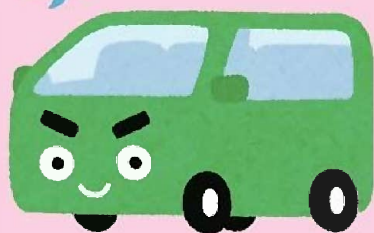
これらの意見は、実際に地域に持ち帰っていただき、出来ることからチャレンジしていただきま
す。また、サービスが必要なこと
に関しては、行政や一般団体と協
議し、サービス実施の検討を行
います。

今回の波野地区第2層協議体会議では、今回出た意見の進捗の報告を予定しておりますので、次回の会議の報告を楽しみにお待ちください。

ちなみに・・・

阿蘇市波野支所では、地域内で運行している福祉バスで今後の移動支援策を検討していくために、買い物支援の実証実験を検討しているところです。

お買い物支援



このようにサービスの創出に向けての動きが増えてくることで、地域共生社会の実現が近づいてくるのではないかと思います。



江藤 晃さん 古城1
90代

- ① 高齢者が元気な町
- ② 98歳になるけどまだまだグラウンドゴルフに行って役員もしています
- ③ 社協の職員さんに地域や団体の集まりに顔を出してほしい
- ④ 100歳目指して頑張ります



加藤千鶴さん 小池野
50代 看護師

- ① 波野の診療所の存続
- ② 波野診療所で責任をもって看護師として働いています
- ③ デイなみののイベント等と何か連携してできることがないか
- ④ 患者さんと笑顔のふれあいを



大空静子さん 桜町
70代 主婦

- ① 活気がある町
- ② 食生活改善グループの活動をしています
- ③ 住民の主体的な活動に結び付くような支援してほしい
- ④ 認知症防止と思い、食育活動を続けます



古閑 宏さん 分1
60代 医師

- ① 病気になっても住みやすい町
- ② 患者さんの治療はもちろんですが、生活状況も留意しています
- ③ 地域包括ケアシステムの構築における住民活動の支援をお願いします
- ④ 自らの健康と患者さんの病気に寄り添うこと



アインさん 成川
10代 技能実習生

- ① 阿蘇の自然が大好きです！阿蘇の人は話しやすいです
- ② 朝4時半に起きて一生懸命牛舎の仕事を学んでいます
- ③ 地域の方と交流をしてみたい
- ④ あと2年間の実習なので楽しい思い出をつくりたい



岩瀬昭三さん 横堀
90代

- ① 波野の神楽を絶やしたくない
- ② 体が思うように動かないので、笛や太鼓を担当している
- ③ 山仕事をしていたが、なみのデイにきて人生が変わった。皆と体力づくりができて楽しい
- ④ もう一度、神楽を舞いたい



地域の声を 集めてみたよ

～わが町への願い～

今回は、地域に出向き若若男女さまざまな職種、年代の皆さんに阿蘇市への思い、社協に期待する事をおたずねしてきました。

お住まいの地区、氏名、年代、職種

- ① どんな阿蘇市にしたいですか？
- ② そのために自分で頑張っていることはありますか？
- ③ 社協に期待することは何ですか？
- ④ 今年の抱負・夢は何ですか？



洞田貴雄大さん 成川
20代 酪農家

- ① 若者の活気があふれる町
- ② 若い人の阿蘇離れが心配。同世代の他職種交流の必要性を感じています
- ③ 若者が参加できるイベント
- ④ 阿蘇の人に愛されるミルクを目指して頑張ります



小坂秀典さん 赤水
70代 区長

- ① サロンが活発な町
- ② サロンを通じて赤水地区の見守り活動をしています
- ③ 地域のいろんな相談ごとの対応
- ④ 一人でも多くの皆さんにサロンに来てもらって楽しんでいただけるよう頑張ります



市原留美子さん 古城1
30代 保育士

- ① 子どもが安心して遊べる町
- ② 子どもと保護者への目配り気配り保護者同士の交流も大切にしています
- ③ 自分の地区の災害は心配。非常時にも強い地域づくり
- ④ 年長さんを無事に小学校へ見送ります。英語を話せるようになる



中村洋史さん 小里
 40代 自営業
 ① 阿蘇に住む人が増えてほしい
 ② 内牧商店街や商工会での活動
 ③ 地域のつながりづくりをこれからも続けてほしい
 ④ 国内外問わず阿蘇に来た人が喜んでくれる町を作ります



緒方聡子さん 内牧
 30代 医療SW
 ① 誰もが暮らしやすい町
 ② 利用者や家族の希望にしっかり耳を傾けています
 ③ 患者さんが退院するとき安心して地域に戻れる関係性づくり
 ④ 新しい資格を取ります



石垣圭佑さん 内牧
 30代 移住者
 ① 阿蘇に住みたい人を増やす
 ② 空き家等物件のマッチングや阿蘇の魅力WEBで発信しています
 ③ 活動をもっとPR！感謝祭など
 ④ 多くの方に阿蘇での暮らしを紹介していきたい



首藤洋子さん 笹倉
 50代 主任児童委員
 ① 地域おこし協力隊を入れて波野を活性化してほしい
 ② 波野に学童保育を立ち上げる
 ③ 要支援・要介護認定者のサービス一覧があるといい
 ④ 還暦を迎えるので家族で海外旅行



山内聡太さん 古神3
 20代 市職員
 ① みんながにこにこ笑顔の阿蘇市
 ② あいさつを笑顔ではっきり大きな声で
 ③ みんながいきいきと暮らしていくための活動の促進
 ④ あいさつで笑顔の花を咲かせよう



迫 宏樹さん 北2
 20代 大学生
 ① 若い人が残らないことが心配
 ② 友達を阿蘇のいい所やおいしいお店に連れて行っている
 ③ 広い世代が集まれるイベントをしてほしい。廃校利用など
 ④ 就職するので熊本に貢献できる人材になりたい



河村 樹さん 東2
 6歳 幼稚園児
 ① 阿蘇の好きな所は山がかっこいいあそびバが好き
 ② あそびバでいっぱい遊ぶよ
 ③ しゃきょうってなあ〜に？
 →地域福祉を推進する会社だよ
 ④ 仮面ライダーゼロワンに会いたい



井野由依さん 西2
 30代 児童福祉施設職員
 ① 安心してのびのび子育てができる阿蘇にしたい
 ② 仕事の中でママたちの声を受け止める場所でありたい
 ③ 地域完結型の福祉を目指してこれからもっと連携していきたい
 ④ オリンピックを家族で見に行きたい



秋丸礼子さん 古神3
 70代 移住者
 ① 生活弱者や閉じこもりの方にも思いやりのある町。活気ある町
 ② デイサービスで月1回傾聴ボランティア活動をしています
 ③ 傾聴ボランティアの組織化。ペアを組んでのボランティア活動
 ④ オリンピックでマラソン観戦



志賀裕次郎さん 立塚
 40代 会社員
 ① 地産地消のまち
 ② 仕事を通して、阿蘇の野菜・特産物のPR活動
 ③ 神楽苑を拠点とした交流の場づくりをして欲しい
 ④ チャレンジしたいことが沢山あります！地域に貢献したい



橋本紀代美さん 湯浦
 60代 民生委員、相談員
 ① 高齢者や障がい者が元気な町
 ② 地域の方との交流を積極的に行っていきたいと思う
 ③ 移動支援。社協らしい取組が増えると福祉の幅が広がると思う
 ④ 子どもたち家族と一緒に過ごす時間を増やしたい



江藤美桜さん 北黒川
 10代 高校生
 ① Uターン・Iターンしやすい町
 ② 阿蘇のいい所や魅力を知るために色々な活動に積極的に参加している
 ③ 阿蘇のために仕事やまちづくりを頑張っている大人の人と話してみたい
 ④ 志望校合格に向けて勉強を頑張ります

11～12月の活動報告



阿蘇中学生、街頭募金活動

12月19、20日、みやはら内牧店協力のもと阿蘇中学校の生徒が赤い羽根街頭募金活動を行いました。地域に貢献したいと生徒たちが自主的に計画。「地域の人と接することができて嬉しい。困っている人のために使われたらいいな」と話してくれました。



阿蘇市ファミリーサポートセンター クリスマス交流会

12月8日、DANパネ団さんのパネルシアター鑑賞やクリスマス演奏会、茶話会の内容で交流会を行いました。サンタさんも登場し、プレゼントに子どもさんも大人も大変喜ばれていました。



阿蘇西学童、クリスマス会

12月11日、阿蘇西学童クラブにてクリスマス会を行いました。当日はサンタも登場してゲームで大盛り上がり。子どもたちはサンタから買ったプレゼントを抱えてとても嬉しそうでした。



内牧学童、中国の小学生と交流

11月27日、中国から教育旅行で阿蘇市を訪れた小学生たちと交流会を行い、踊りの披露やレクリエーションを通して交流を深め、楽しいひと時を過ごしました。



長野市は決壊した千曲川の影響で周辺地域は甚大な被害が出ました。1日1,000名に上るボランティアが訪れ厳冬期を迎えるまでに一生懸命寄り添った活動をされていました。

ボランティアのリピーター率が高いことが印象的で、地元ボランティアの活躍が被災者をしっかりと支えている郷土愛を感じました。

長野県災害ボランティアセンター運営支援に派遣

台風19号により甚大な被害を受けた長野県では、生活復旧のための災害ボランティアセンターが複数立ち上がりました。本会からも 村上潤一職員（住民支援課課長）を、支援P（企業・社会福祉協議会・NPO・共同募金会が協働するネットワーク組織）の一員として11月16日～23日の8日間、センターの運営支援に派遣しました。

お知らせ

交流会のお知らせ

独身者を対象に“気軽”に出会い、交流できるイベントを開催します。いっしょに楽しい時間をすごしませんか。皆さんの参加をお待ちしています！

日時：令和2年2月1日（土）
10:00～13:30

場所：はな阿蘇美

内容：いちご狩り、食事

参加費：2,500円

定員：20～40歳の独身男女各10名



問い合わせ先▶▶▶地域福祉課 ☎32-1127

第5回 阿蘇市

ボランティアふれあいまつり

ボランティアの方々を中心となって開催します。ご家族皆様までのご参加をお待ちしております！！

日時：令和2年2月16日（日）
9:30～12:00予定

場所：阿蘇保健福祉センター（内牧支所横）

内容：阿蘇市で活動するボランティアの活動紹介、ステージ発表や昼食提供

参加費：無料

主催：阿蘇市ボランティア連絡協議会

問い合わせ先▶▶▶地域福祉課 ☎32-1127

令和2年度共同募金配分金助成事業へ応募する ボランティア団体・保育園・学校等を募集します

助成の要件	令和2年4月1日から令和3年3月31日までに、阿蘇市内を拠点として民間施設・団体・ボランティアグループ及び保育園や小・中・高等学校等が行う福祉推進に関する活動を助成の対象とします
申請方法	助成を希望される団体・保育園・学校等は、助成金申請書に必要事項を記入のうえ本会事務局まで提出願います ※助成金申請書は社協ホームページに掲載及び社協本所・各支所に設置
受付期間	令和2年1月15日（水）から2月28日（金）まで
審査方法	阿蘇市共同募金委員会審査委員会で慎重に審査を行い助成額を決定します
助成決定	申請団体へ助成金決定通知書を送付いたします（令和2年5月頃予定）

問い合わせ先▶▶▶阿蘇市共同募金委員会（阿蘇市社協一の宮支所）☎22-4776

心配ごと総合相談所を開設しています

※各相談はすべて無料です。《各相談はすべて予約制です》

心配ごと相談

日常生活の悩み、心配ごとの相談
<日付> 2/6（木）、2/20（木）
3/5（木）、3/19（木）
<時間> 全て9:30～12:00
<場所> 阿蘇保健福祉センター（内牧）

法律相談（1人30分）

法律の専門家による相談
<弁護士> 2/6（木）、3/5（木）
<司法書士・土地家屋調査士> 2/6（木）
<時間> 全て9:30～12:00
<場所> 阿蘇保健福祉センター（内牧）

予約先▶▶▶地域包括支援センター ☎・お知らせ端末 32-5122

社協会費と寄付金を財源とする事業です。



阿蘇市身体障害者福祉協会一年のあゆみ



新年あけましておめでとーございませう。

新しい年をを迎え、本年も皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

私たち、身障協会789名は、親睦と融和を深め、日々新しいことを取り入れ、障がいのある人もない人も共に暮らせる社会の実現に向けてバリアフリーの心を広げる努力を、これからも続けてまいります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

会長 後藤 和行

お知らせ

一年を通して楽しい行事がたくさんあります。入会を希望される方は、事務局までご連絡下さい。

【入会金1,000円】

事務局:阿蘇市社協 32-1127



10/1 ▶ 2

研修旅行

今年度は歴史を振り返るといふテーマを持って研修をしました。長崎原爆資料館では講和やビデオ、原爆投下直後の長崎の街の惨状を再現し原爆の破壊力・恐ろしさを伝える「シーナ」を見学して、戦争の残酷さを孫たちに伝えていこうと思いました。その後は軍艦島、戦争引上げ船の港、浦頭引揚記念、旧佐世保無線電信所を見学し、充実した一泊旅行となりました。

10/11

第43回阿蘇郡市身体障害者体育大会

阿蘇郡市の身体障がい者の体力向上と健全な体育振興を図り、郡市相互の融和親睦と地域活性化を目的に、南小国町の市原小学校体育館で身体障害者体育大会が開催されました。選手の皆さんの真剣な顔、勝つことへの強い執念に大きな感動を覚えました。

10/25

第13回九州身体障害者 グラウンド・ゴルフ佐賀大会

5月に行われた県大会で上位入賞したことに
より九州大会に参加しました。体力の維持増強
と、親睦と交流を深め自立と社会参加を目的に
毎年開催されています。

10/31

くんわの里杯兼赤い羽根 共同募金チャリティGG大会

毎年この時期は募金を兼ねた大会を開催して
います。今年は医療福祉関係の施設等6団体(阿
蘇温泉病院、杉本建設、大阿蘇病院、くんわの里
坂梨ハートクリニック、やまなみ病院※敬称略)
から支援金を頂きました。

11/22

第4回熊本県 身がいの者。ペタンク大会

当初10月18日に開催予定でしたが、雨天延期
により11月22日に行われました。1ヶ月遅れと
いうこともあり寒さが身に染み日は県内全26
チーム、阿蘇市からは3チーム出場しました。



九州グラウンド・ゴルフ佐賀大会の様子



阿蘇郡市身体障害者体育大会の様子



熊本県障がい者ペタンク大会の様子



くんわの里杯・共募チャリティGG大会の様子

やさしいまちづくりウィーク 2020.1/31~2/6

病気や障がいのある方などが、緊急連絡先や必要な支援等を記載した「ヘルプカード」
持っている人を見かけたら、思いやりの配慮やあなたに出来るご支援をお願いします



ご寄附

阿蘇市社会福祉協議会へ貴重なご寄附を賜り、誠にありがとうございました。
ご芳志に添いますよう、阿蘇市の地域福祉の向上のために大切にさせていただきます。
【令和元年10月・11月 受付分】 ※敬称略

《香典返し》

寄附者	続柄	物故者	行政区	寄附者	続柄	物故者	行政区
岩下 節三	父	末時	東2区	野中 史宏	母	悦子	西2区
室 治夫	父	静雄	西3区	山部 哲経	母	シズヨ	塩塚
村山 良子	母	きぬ子	古神1区	内村 圭一	父	菅一	分1区
鳴瀬 裕治	父	保雄	古神1区	今村 ルミ子	夫	四喜男	内牧2区
佐藤 恵美子	母	岩下 シク	古神2区	迫 祥子	夫	幹雄	内牧1区
渡邊 貴浩	母	安子	分1区	田上 修二	母	照子	内牧5区
古閑 フク子	夫	三代司	古閑	大木 スズヨ	夫	正幸	宇土
後藤 修	母	カチ子	古城5の1区	村岡 巖	妻	タツ子	浜川
森本 孝子	母	ミヤコ	西井手	高倉 靖昭	母	ヤツ	神石
飯干イヨ子	夫	忠	内牧3区	河島 正雄	妻	清美	西3区
川上 邦彦	父	初文	湯浦	井 英子	夫	彗男	東3区
橋口 さつき	夫	靖	西小園	冢入 和代	母	ウメ	西町
中嶋 紀光	母	光子	下役犬原	後藤 みゆき	夫	健蔵	古城5の1区
塚本 伸一	父	公	下西黒川	那須野 立子	夫	隆憲	赤仁田
江入 孝博	母	律子	跡ヶ瀬	工藤 秀則	父	正志	小地野
匂坂 忠敏	妻	幸子	大道	井野 征子	夫	末富	東1区
				坂梨 スマ子	夫	守男	今町

《一般寄附》

書道教室そよ風（10・11月）西3区 寄附金 柴尾 善博 玉名市岱明町 お米
第14回阿蘇市民チャリティーゴルフ大会事務局 寄附金 中村 英二 北2区 お米



かず ゆき
加藤主征さん(76歳)

内牧1区

阿蘇の代表的な温泉街で陸上の合宿なども多い内牧地区。その地域の公衆トイレを一年を通して掃除され現在11年目を迎える加藤さん。「毎朝仏さんを参る前にトイレ掃除をするのが日課」と話され、やりがいを感じる瞬間は「このトイレはいつ来ても綺麗だ」と言ってもらえるとき。これから阿蘇への交通アクセスが整えば、外部の人を気持ちよく受け入れる体制を地域でも整備していかないといけない！と元気に話してくださいました。

私のまちの
キラリ人
kiraribito

社協会費の御礼

今年も特別会費、賛助会費の募集につきまして、温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。これからも地域福祉事業の充実に努めてまいります。
(10月16日以降受領分)

特別会費 (3,000円以上)

(有)青柳書店阿蘇店 志賀自動車整備工場
ひだまり美容室 服部 実奈

賛助会費 (1,000円以上)

岩下 義章	岩下 和海	古澤 國義
古澤志喜男	佐藤 清熊	佐藤 慎一
佐藤 高治	伊藤チヨミ	佐藤 治雄
佐藤 徳雄	藤井 利治	藤井 学雄
藤井 百人		(順不同、敬称略)